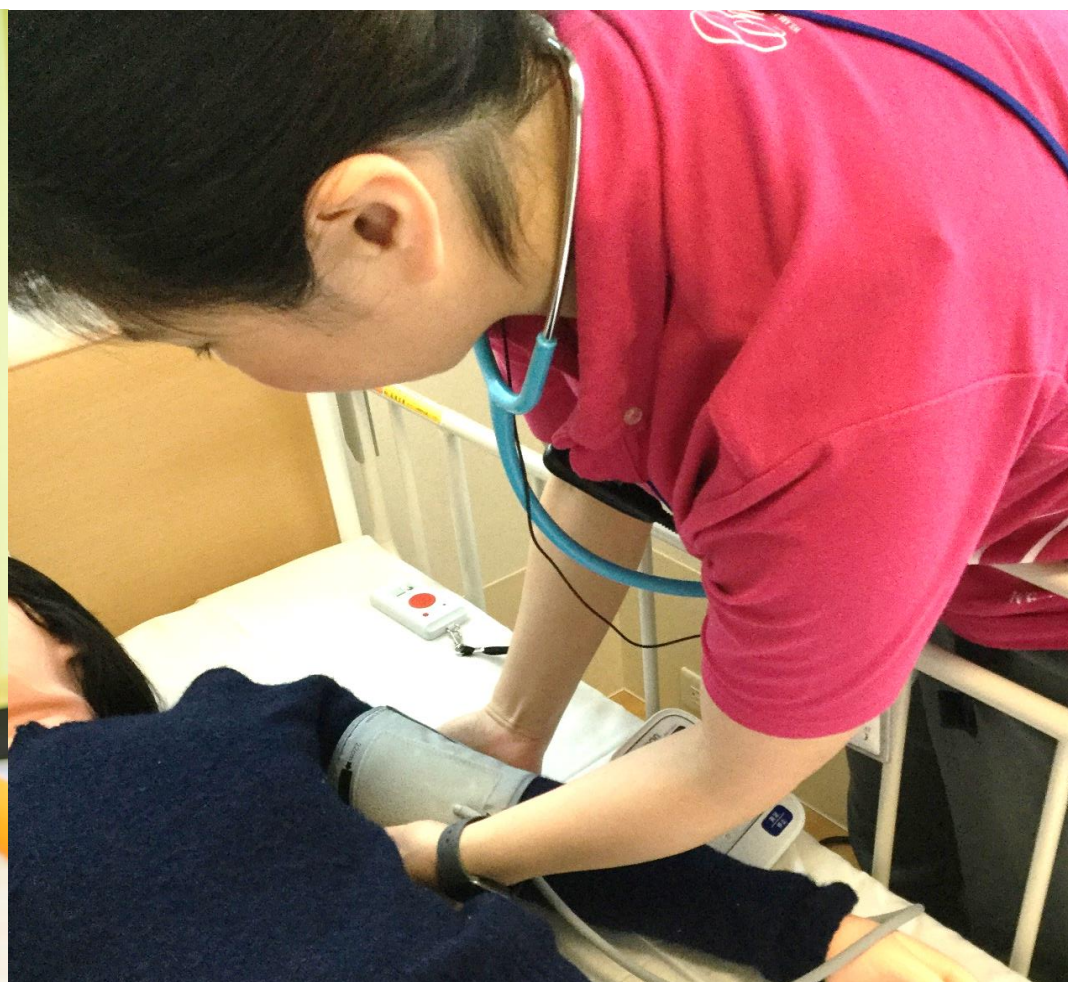




「介護のプロフェッショナル」を目指す

介護老人保健施設
Challenge すこやか

「Challenge すこやか理念」

人生を「元気でいたい」「楽しみたい」「自立していたい」
当施設は、希望をあきらめず、明日への可能性を信じ、
すこやかな人生にChallenge（チャレンジ）する人をサポートします。



介護老人保健施設Challengeすこやか
問い合わせ：022-724-7430 人事担当：長野

施設の情報はWEBで⇒

チャレンジすこやか

検索

【施設のURL】 <http://challenge-seiryō.com>



【施設HP】

「家族の介護」と「プロの介護」

家族の介護

「生活支援」が目的
本人の困っていることや
できないことを、とりあえず支援



プロの介護

「自立支援」が目的
「残存機能の活用」「自己決定の尊重」「生活
の継続性」の視点で、本人の能力に対し
専門的な評価を行い、生活をサポート



「プロの介護」の事例

事例 1 「失禁の改善」

①失禁の原因を分析
本人の意向を確認



②多職種で改善策を計画
本人へ説明・同意



③改善計画を実行

④改善状況を評価
本人の満足度を評価



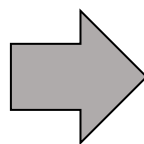
⑤計画の修正

失禁が増えたのはトイレの場所がわ
からなくなった機能性尿失禁？
それとも、切迫性尿失禁？



看護師

介護福祉士



〇〇〇を行えば、失禁がなくなる
かもしれないから、やってみよう！



介護老人保健施設(老健)の役割

老健の役割は、一言でいうと、「在宅復帰・在宅支援施設」です。

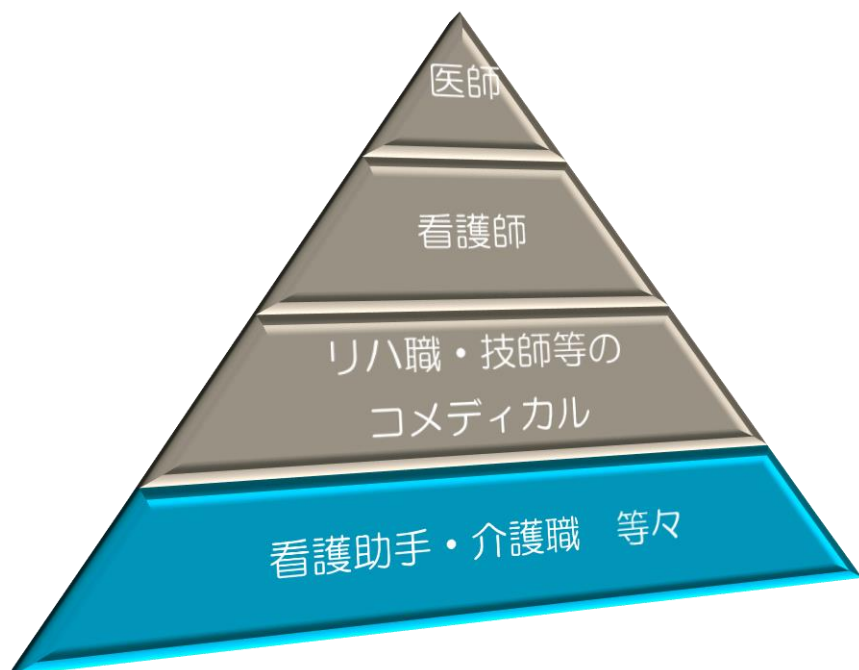
当施設に入所される方は、病院の急性期・回復期を終え、自宅への退院を勧められたが、「退院後の生活に自信が持てない方」や、自宅で生活していたが、一時的に機能が低下し、「自宅での生活が困難になった方」、「暑い夏場や寒い冬場など体調変化を起こしやすい期間の利用」など、様々な理由で、在宅復帰や在宅生活の継続を希望し利用されています。



「病院(医療)」と「老健(介護)」

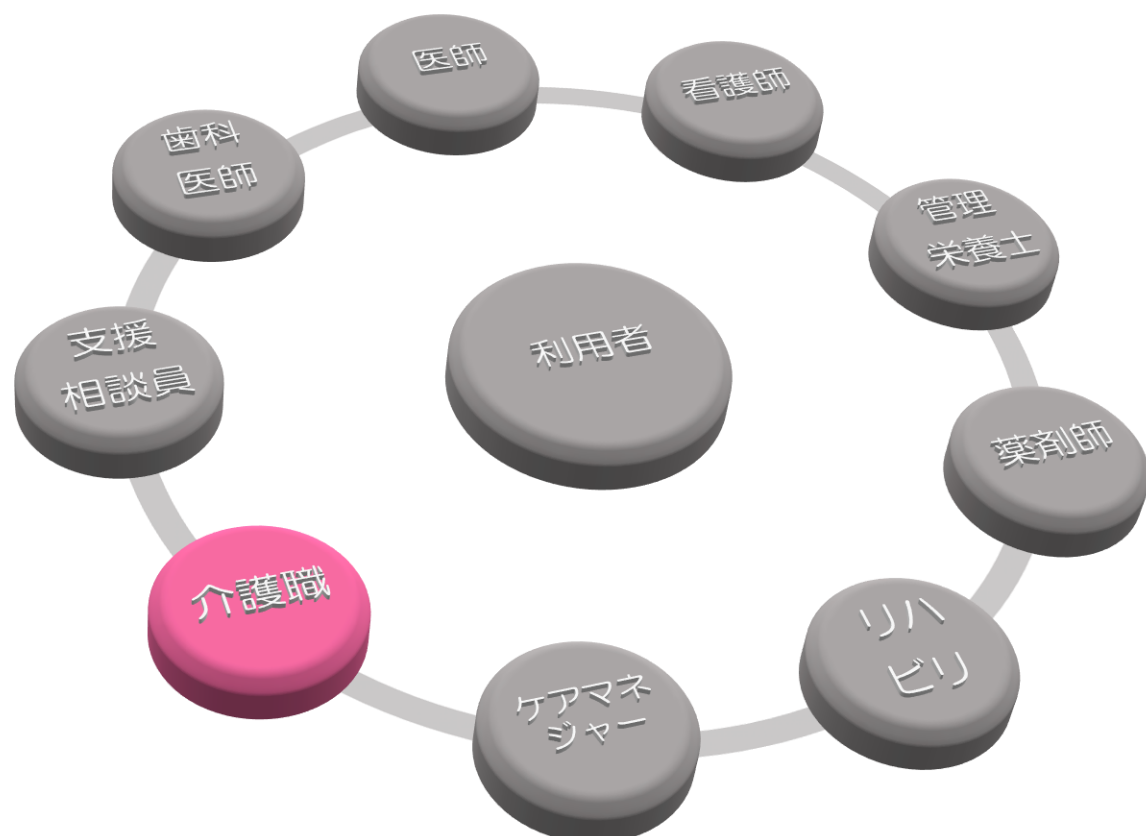
病院の組織

ピラミッド型=オーダー型
急性期医療モデル=医療保険型



老健の組織

ドーナツ型=カンファレンス型
生活期モデル=介護保険型



介護スタッフの役割

老健には、介護スタッフのほか、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、支援相談員、ケアマネジャーなど、多くの職種が在籍しています。そのため、老健は、他の介護保険施設とは異なり、**多職種協働（多職種によるチームケア）**で、利用者の「**在宅復帰・在宅生活の継続**」を目指す高齢者施設なのです。

「Challengeすこやか」で働く介護スタッフは、高齢者にとって、自立した日常生活の支障となっている課題を明らかにし、その解決に向けた必要な支援を行います。つまり、「Challengeすこやか」の介護スタッフは、ただのお手伝いさんではなく、本人の**自立支援をサポート**するプロフェッショナルを目指しています。



研修制度



ノーリフトポリシー研修
（抱えない介護）

研修は、新任者、現任者とも**介護の専門分野**はもちろん**介護保険制度全般にわたる研修**を計画的に実施しています。
様々な視点から学べる環境は、介護の世界だけには捉われない奥深さと面白さがあります。
また、内部、外部のスキルアップ研修にも、オンラインを交えながら積極的に参加しています。



オンライン研修

尊敬される介護業界へ

「介護スタッフの給与がアップ!？」

2000年からスタートした介護保険制度、当初は、低い給与に見合わない労働環境のため、敬遠される業界でした。そのため、国は介護職員の給与に対する待遇を改善するため「介護職員処遇改善加算」という制度を設けました。この制度によって、2009年から2017年までの8年間で、介護職員の賃金は月額平均5.7万円も上がっています。

また、2019年10月より「介護職員等特定処遇改善加算」が新設され、上記の「介護職員処遇改善加算」と合わせて、更なる待遇の見直しが進められました。

介護業界は、今後も高齢者の増加に伴う働き手の確保のため、待遇の改善、給与水準の上昇が期待できる業界と言えるでしょう。

「介護業界こそ新しい」

介護業界は、古くて暗いイメージがありますが、本当にそうなのでしょうか。

実際は、ICT（インターネット・コミュニケーション・テクノロジー）やロボットが積極的に導入されている最新鋭の業界です。

国や地方自治体も、そうした最新のテクノロジーの導入に向けて、様々な助成金を投入しています。国策として、進められる介護業界こそ、新しい価値観・環境が生まれるのではないのでしょうか。



国家資格取得

国家資格「介護福祉士」とは

介護福祉士の資格は、**介護職の中で唯一の国家資格**であり、おもに高齢者介護の現場で上位職になる場合には必要とされます。

資格を取得するためには、国家試験に合格するか養成施設を卒業しなければなりません。また、国家試験を受けられるのは、**3年以上の実務経験**を積んで実務者研修を修了した人か、福祉系高校を卒業した人になります。

医療法人星陵会では、「介護福祉士」取得まで、費用や勤務体制のサポートなど、しっかり応援させていただきます。

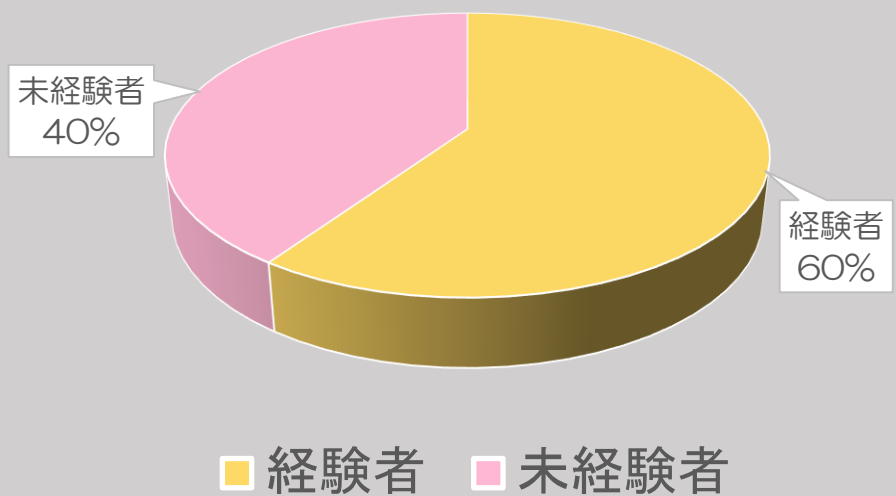


よくある質問(Q & A)

Q. 未経験ですが、仕事はできますか？

A. 現在、Challengeすこやかで勤務するスタッフのうち、4割の方は未経験スタートです。
未経験でも安心して働けるのは、未経験・新人職員向けの研修システムがあるからです。

経験・未経験者の割合



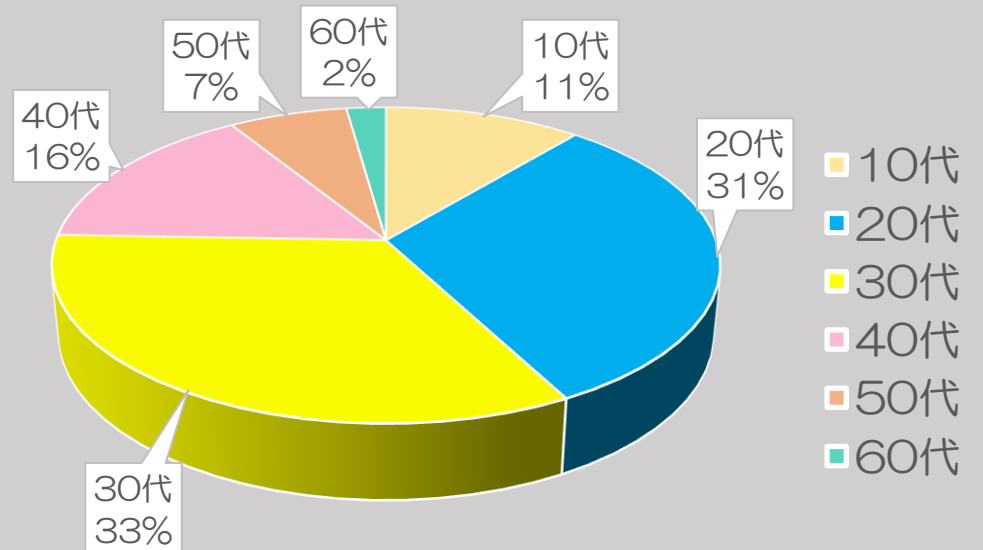
Q. 資格がなくても大丈夫？

A. 「初任者研修」「実務者研修」など、国家資格である「介護福祉士」取得までの勤務調整や費用支援など、しっかりとバックアップしておりますので、安心してください。

Q. 働いている介護スタッフの年齢層は？

A. 幅広い年代のスタッフが活躍しています。

介護スタッフ年代別割合



介護老人保健施設Challengeすこやか
問い合わせ：022-724-7430 人事担当：長野

施設の情報はWEBで⇒

チャレンジすこやか

検索

【施設のURL】 <http://challenge-seiry.com>



【施設HP】